

事前に確認しましょう

まず、レールを取り付けたい窓枠上部に下地が入っているか、専用の道具（下地チェッカーなど）で確認します。  
わからない方は専門業者に依頼してください。  
下地が必要なのは窓枠上5cm程度、両サイドは窓枠外5cm程度が理想です。

⚠ 注意

下地がないとレールが落ちる可能性があり大変危険です。  
下地がない場合は「トグラアンカー」を打ち込んでから取り付けてください。  
レールを天井につける場合も同じです。

●商品内容

・アイアンレール本体

・ビス

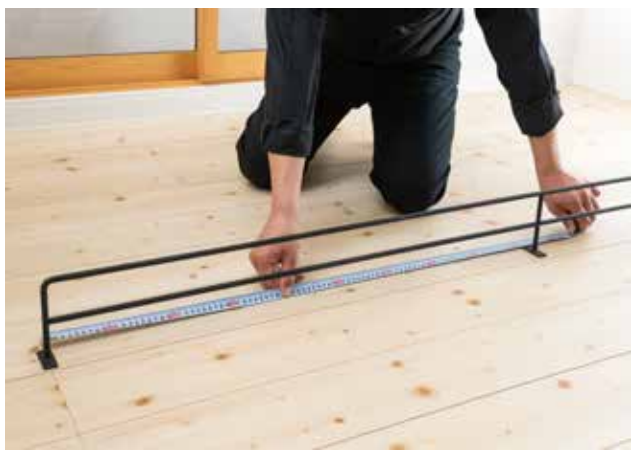


●準備するもの

- ・アイアンレール
- ・付属のビス
- ・鉛筆（壁に印をつけるため）
- ・メジャー（張りのあるスケール、コンベックスをお勧めします）
- ・プラスドライバーまたは電動ドライバー

取り付け箇所に鉛筆で印をつけます

- 1 まずはレール本体のビスそれぞれの間隔を測ります。  
(W185cm は 3 か所、W100cm は 2 か所)  
※本商品は一つひとつ手作りのため、ビスの間隔に微差がでることがあるためです



- 2 ビス取り付け部分の 2 つのビス箇所の距離を測っておきます。



- 3 窓の幅（窓枠外から窓枠外まで）を図り中央をはじきだし、印をつけます。



- 4 ③の印上に②のビス 2 か所の場所を決めて × 印をつけます。



→



- 5 ④の × 印のひとつから①の長さ分、両方向に印をつけます。



- 6 床から中央ビス下までの長さを測っておきます。



- 7 ⑤の印からメジャーを伸ばして床下から⑥の長さの × 印をつけます。  
両サイド同じように行います。



→



アイアンレールを取り付けます

- 8 中央のビス 2 か所のうち下の穴からドライバーでビスを取り付けます。



- 9 同じ場所の上のビスを取り付けます。



- 10 両サイドの × 印をつけたところに全てビスを取り付けます。  
取り付けが終わったらポールを握り、しっかり取り付けられているか確認してください。

